

放送大学公開講演会・出雲市生涯学習講座

島根の建築：古代と現代建築とのつながり

せんだい しょういちろう
講師 千代 章 一郎 氏

島根大学教授

放送大学島根学習センター客員教授



建築の歴史はつねに時代や文化の最先端の地で繰り広げられます。古代ギリシア・ローマではポリスに神殿やモニュメントが建立され、日本では京の地に貴族の神殿造建築が造営されました。

周知のように、古代出雲地方もまた文化の最先端の地でした。出雲大社はその建築としての象徴です。

現代ではどうでしょうか。古代出雲の遺伝子は現代まで引き継がれています。古代から現在まで、連綿と続く建築の歴史の不思議について、解き明かしていきたいと思います。

5月31日(土)

時間：14:00-15:30

場所：出雲市役所くにびき大ホール

定員：50名 応募締切 5/14(水)

入場
無料

●○● どなたでも参加できます。●○●

申し込み：出雲市市民活動支援課

TEL0853-21-6528 FAX0853-21-6299

メール gakushu@city.izumo.shimane.jp

放送大学島根学習センター TEL0852-28-5500



* FAX、メールでお申し込みの方は ①講演会名「島根の建築：古代と現代建築とのつながり」 ②氏名（ふりがな） ③住所 ④電話番号 を明記してください。

* 申込により取得した個人情報については、本件の連絡にのみ使用します。